

## ●例題3 基準とのちがい

□教科書p.10

右の表は、ある中学校の1年生の人数を表したものです。去年の人数を基準にして、それより増えたことを正の数、減ったことを負の数で表すことにします。

	去年	今年
男子(人)	96	101
女子(人)	103	97

**ポイント** 何を基準にするかに注意しよう。

- (1) 今年の男子の人数を、去年の男子の人数を基準にして表しなさい。  
 (2) 今年の女子の人数を、去年の女子の人数を基準にして表しなさい。

**How** 基準にして  $\Rightarrow$  0にして. ということ

増えたことを正の数 で表す

$\Rightarrow$  1人増えた  $\Rightarrow$  +1人.

減ったことを負の数 で表す

$\Rightarrow$  1人減った  $\Rightarrow$  -1人

**やり方1**

(1) 去年の男子の人数を基準にして.

96人 を基準にして.

今年の男子の人数は...

101人  $\Rightarrow$  5人多い.  
+5人.

(2) 去年の女子の人数を基準にして

103人 を基準にして.

今年の女子の人数は...

97人  $\Rightarrow$  6人少ない  
-6人

**やり方2**

(1) 去年の男子の人数を基準にして.

96人 を 0にして.

$96 - 96 = 0$   
増える

今年の男子の人数は...

$101 - 96 = +5$   
+5人.

(2) 去年の女子の人数を基準にして

103人 を 0にして

$103 - 103 = 0$   
増える

今年の女子の人数は...

$97 - 103 = -6$   
-6人